

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成26年7月10日(2014.7.10)

【公表番号】特表2013-527197(P2013-527197A)

【公表日】平成25年6月27日(2013.6.27)

【年通号数】公開・登録公報2013-034

【出願番号】特願2013-512249(P2013-512249)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/5415 (2006.01)

A 6 1 K 9/70 (2006.01)

A 6 1 K 47/06 (2006.01)

A 6 1 K 47/32 (2006.01)

A 6 1 K 47/10 (2006.01)

A 6 1 K 47/22 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 19/06 (2006.01)

A 6 1 P 25/06 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 5/24 (2006.01)

A 6 1 P 15/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/5415

A 6 1 K 9/70 4 0 1

A 6 1 K 47/06

A 6 1 K 47/32

A 6 1 K 47/10

A 6 1 K 47/22

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 19/06

A 6 1 P 25/06

A 6 1 P 25/04

A 6 1 P 5/24

A 6 1 P 15/00

【手続補正書】

【提出日】平成26年5月23日(2014.5.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ピロキシカムの局所投与のためのマトリックスパッチであって、
該マトリックスパッチは、除去可能なカバー層、適合性の裏打ち層、および該除去可能な
カバー層と該適合性の裏打ち層との間のピロキシカム含有自己接着マトリックス層から本

質的になり、

該自己接着マトリックス層は、以下の本質的な重要な要素：

アクリルコポリマー自己接着基剤であって、その中に以下：

薬学的に有効な量のピロキシカム、

ベトロラタム、

ポリビニルピロリドン、ならびに

ジメチルイソソルビド、ジエチレングリコールのモノアルキルエーテル、またはこれらの混合物

を維持するアクリルコポリマー自己接着基剤、
のみを含有する、マトリックスパッチ。

【請求項 2】

前記自己接着マトリックス層が、前記除去可能なカバー層の除去後に前記裏打ち層上に残り、そして該自己接着マトリックス層から皮膚を通しての前記ピロキシカムの浸透のために、該皮膚と接触して配置され得る、請求項 1 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 3】

前記自己接着マトリックス層が、約 0.1%～約 15%のピロキシカムを含有する、請求項 1 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 4】

前記自己接着マトリックス層が、約 1%～約 5%のピロキシカムを含有する、請求項 3 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 5】

前記自己接着マトリックス層が、ジメチルイソソルビドを含有し、ジエチレングリコールのモノアルキルエーテルを含有しない、請求項 1 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 6】

前記自己接着マトリックス層が、ジエチレングリコールのモノアルキルエーテルを含有し、ジメチルイソソルビドを含有しない、請求項 1 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 7】

前記ジエチレングリコールのモノアルキルエーテルが、ジエチレングリコールのモノエチルエーテルである、請求項 1 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 8】

前記アクリルコポリマー自己接着基剤が Duro-Tak 387-2052 である、請求項 1 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 9】

前記裏打ち層が、片面が医療等級の感圧性接着剤でコーティングされ、そして該面に前記マトリックス層がキャストされた不織布である、請求項 1 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 10】

前記除去可能なカバー層が、フルオロポリマーでコーティングされたポリエステルフィルムである、請求項 1 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 11】

前記自己接着マトリックス層が、ジメチルイソソルビドおよびジエチレングリコールのモノアルキルエーテルを含有する、請求項 1 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 12】

慢性関節リウマチ、変形性関節症、炎症性関節症、痛風および偽痛風、月経困難症、転移性骨疼痛、頭痛および片頭痛、術後疼痛、带状疱疹後神経痛、神経障害性疼痛、スポーツ傷害、軟部組織障害、過労、捻挫、挫傷、肩、肘、手根または膝の腱炎または滑液包炎、手根管症候群、外側上顆炎、腰部の疼痛および傷害に関連する急性および慢性の疼痛および炎症を処置するための、請求項 1 に記載のマトリックスパッチであって、該マトリックスパッチは局所的に付着させられることを特徴する、マトリックスパッチ。

【請求項 13】

ピロキシカムの局所投与のためのマトリックスパッチであって、該マトリックスパッチは、除去可能なカバー層、適合性の裏打ち層、および該除去可能なカバー層と該適合性の裏打ち層との間のピロキシカム含有自己接着マトリックス層から本質的になり、該自己接着マトリックス層は、以下の本質的な重要な要素：

アクリルコポリマー自己接着基剤であって、その中に以下：

薬学的に有効な量のピロキシカム、

ベトロラタム、

ポリビニルピロリドン、

溶媒、および

ジメチルイソソルビド、ジエチレングリコールのモノアルキルエーテル、またはこれらの混合物

を維持するアクリルコポリマー自己接着基剤、のみを含有する、マトリックスパッチ。

【請求項 1 4】

前記溶媒が、テトラヒドロフランである、請求項 1 3 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 1 5】

前記溶媒がエバポレーションにより除去される、請求項 1 3 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 1 6】

前記溶媒の除去後のピロキシカムの重量百分率が、約 1 % ~ 約 5 % のピロキシカムである、請求項 1 5 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 1 7】

前記自己接着マトリックス層が、前記除去可能なカバー層の除去後に前記裏打ち層上に残り、そして該自己接着マトリックス層から皮膚を通しての前記ピロキシカムの浸透のために、該皮膚と接触して配置され得る、請求項 1 3 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 1 8】

前記自己接着マトリックス層が、約 0 . 1 % ~ 約 1 5 % のピロキシカムを含有する、請求項 1 3 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 1 9】

前記自己接着マトリックス層が、約 1 % ~ 約 5 % のピロキシカムを含有する、請求項 1 3 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 2 0】

前記自己接着マトリックス層が、ジメチルイソソルビドを含有し、ジエチレングリコールのモノアルキルエーテルを含有しない、請求項 1 3 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 2 1】

前記自己接着マトリックス層が、ジエチレングリコールのモノアルキルエーテルを含有し、ジメチルイソソルビドを含有しない、請求項 1 3 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 2 2】

前記自己接着マトリックス層が、ジメチルイソソルビド、およびジエチレングリコールのモノアルキルエーテルを含有する、請求項 1 3 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 2 3】

前記ジエチレングリコールのモノアルキルエーテルが、ジエチレングリコールのモノエチルエーテルである、請求項 1 3 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 2 4】

前記アクリルコポリマー自己接着基剤が D u r o - T a k 3 8 7 - 2 0 5 2 である、請求項 1 3 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 2 5】

前記裏打ち層が、片面が医療等級の感圧性接着剤でコーティングされ、そして該面に前記マトリックス層がキャストイングされた不織布である、請求項 1 3 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 26】

前記除去可能なカバー層が、フルオロポリマーでコーティングされたポリエステルフィルムである、請求項 13 に記載のマトリックスパッチ。

【請求項 27】

慢性関節リウマチ、変形性関節症、炎症性関節症、痛風および偽痛風、月経困難症、転移性骨疼痛、頭痛および片頭痛、術後疼痛、带状疱疹後神経痛、神経障害性疼痛、スポーツ傷害、軟部組織障害、過労、捻挫、挫傷、肩、肘、手根または膝の腱炎または滑液包炎、手根管症候群、外側上顆炎、腰部の疼痛および傷害に関連する急性および慢性の疼痛および炎症を処置するための、請求項 13 に記載のマトリックスパッチであって、該マトリックスパッチは局所的に付着させられることを特徴する、マトリックスパッチ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明のマトリックスパッチは、慢性関節リウマチ、変形性関節症、炎症性関節症、痛風および偽痛風、月経困難症、転移性骨疼痛、頭痛および片頭痛、術後疼痛、带状疱疹後神経痛、神経障害性疼痛、スポーツ傷害、軟部組織障害、過労、捻挫、挫傷、肩、肘、手根または膝の腱炎または滑液包炎、手根管症候群、外側上顆炎 (lateral epicondylitis)、腰部の疼痛および傷害などに関連する急性および慢性の疼痛および炎症の局所処置において有用である。

一実施形態において、例えば、以下の項目が提供される。

(項目 1)

ピロキシカムの局所投与のためのマトリックスパッチであって、該マトリックスパッチは、除去可能なカバー層、適合性の裏打ち層、および該除去可能なカバー層と該適合性の裏打ち層との間のピロキシカム含有自己接着マトリックス層から本質的になり、該自己接着マトリックス層は、薬学的に有効な量のピロキシカムをアクリルコポリマー自己接着基剤中に含有し、該基剤はさらに、ペトロラタム、ポリビニルピロリドン、ならびにジメチルイソソルビドおよび/またはジエチレングリコールのモノアルキルエーテルのいずれかを含有する、マトリックスパッチ。

(項目 2)

前記自己接着マトリックス層が、前記除去可能なカバー層の除去後に前記裏打ち層上に残り、そして該自己接着マトリックス層から皮膚を通しての前記ピロキシカムの浸透のために、該皮膚と接触して配置され得る、項目 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 3)

前記自己接着マトリックス層が、約 0.1% ~ 約 15% のピロキシカムを含有する、項目 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 4)

前記自己接着マトリックス層が、約 1% ~ 約 5% のピロキシカムを含有する、項目 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 5)

前記自己接着マトリックス層が、約 1.1% のピロキシカムを含有する、項目 4 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 6)

前記自己接着マトリックス層が、約 1.5% のピロキシカムを含有する、項目 4 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 7)

前記自己接着マトリックス層が、約 1.7% のピロキシカムを含有する、項目 4 に記載

のマトリックスパッチ。

(項目 8)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 8 % のピロキシカムを含有する、項目 4 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 9)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 % のピロキシカムを含有する、項目 4 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 10)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 2 % のピロキシカムを含有する、項目 4 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 11)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 4 % のピロキシカムを含有する、項目 4 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 12)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 9 % のピロキシカムを含有する、項目 4 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 13)

前記自己接着マトリックス層が、約 3 . 1 % のピロキシカムを含有する、項目 4 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 14)

前記自己接着マトリックス層が、ジメチルイソソルビドを含有する、項目 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 15)

前記自己接着マトリックス層が、ジエチレングリコールのモノアルキルエーテルを含有する、項目 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 16)

前記ジエチレングリコールのモノアルキルエーテルが、ジエチレングリコールのモノエチルエーテルである、項目 15 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 17)

前記アクリルコポリマー自己接着基剤が D u r o - T a k 3 8 7 - 2 0 5 2 である、項目 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 18)

前記裏打ち層が、片面が医療等級の感圧性接着剤でコーティングされ、そして該面に前記マトリックス層がキャストイングされた不織布である、項目 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 19)

前記除去可能なカバー層が、フルオロポリマーでコーティングされたポリエステルフィルムである、項目 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 20)

ピロキシカムの局所投与のためのマトリックスパッチであって、該マトリックスパッチは、除去可能なカバー層、適合性の裏打ち層、および該除去可能なカバー層と該適合性の裏打ち層との間のピロキシカム含有自己接着マトリックス層から本質的になり、該自己接着マトリックス層は、アクリルコポリマー自己接着基剤中の薬学的に有効な量のピロキシカムから本質的になり、該基剤はさらに、ペトロラタム、ポリビニルピロリドン、およびジメチルイソソルビドを含有する、マトリックスパッチ。

(項目 21)

前記自己接着マトリックス層が、約 0 . 1 % ~ 約 1 5 % のピロキシカムを含有する、項目 20 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 22)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 % ~ 約 5 % のピロキシカムを含有する、項目 2 1

に記載のマトリックスパッチ。

(項目 2 3)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 1 % のピロキシカムを含有する、項目 2 2 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 2 4)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 5 % のピロキシカムを含有する、項目 2 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 2 5)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 7 % のピロキシカムを含有する、項目 2 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 2 6)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 8 % のピロキシカムを含有する、項目 2 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 2 7)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 % のピロキシカムを含有する、項目 2 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 2 8)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 2 % のピロキシカムを含有する、項目 2 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 2 9)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 4 % のピロキシカムを含有する、項目 2 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 3 0)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 9 % のピロキシカムを含有する、項目 2 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 3 1)

前記自己接着マトリックス層が、約 3 . 1 % のピロキシカムを含有する、項目 2 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 3 2)

前記アクリルコポリマー自己接着基剤が D u r o - T a k 3 8 7 - 2 0 5 2 である、項目 2 0 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 3 3)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 % ~ 約 5 % のピロキシカムを含有し、前記裏打ち層が、片面が医療等級の感圧性接着剤でコーティングされ、そして該面に前記マトリックス層がキャストされた不織布であり、そして前記除去可能なカバー層が、フルオロポリマーでコーティングされたポリエステルフィルムである、項目 2 0 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 3 4)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 1 % のピロキシカムを含有する、項目 3 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 3 5)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 5 % のピロキシカムを含有する、項目 3 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 3 6)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 7 % のピロキシカムを含有する、項目 3 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 3 7)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 8 % のピロキシカムを含有する、項目 3 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 3 8)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 % のピロキシカムを含有する、項目 3 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 3 9)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 2 % のピロキシカムを含有する、項目 3 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 4 0)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 4 % のピロキシカムを含有する、項目 3 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 4 1)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 9 % のピロキシカムを含有する、項目 3 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 4 2)

前記自己接着マトリックス層が、約 3 . 1 % のピロキシカムを含有する、項目 3 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 4 3)

ピロキシカムの局所投与のためのマトリックスパッチであって、該マトリックスパッチは、除去可能なカバー層、適合性の裏打ち層、および該除去可能なカバー層と該適合性の裏打ち層との間のピロキシカム含有自己接着マトリックス層から本質的になり、該自己接着マトリックス層は、アクリルコポリマー自己接着基剤中の薬学的に有効な量のピロキシカムから本質的になり、該基剤はさらに、ペトラタム、ポリビニルピロリドン、およびジエチレングリコールのモノエチルエーテルを含有する、マトリックスパッチ。

(項目 4 4)

前記自己接着マトリックス層が、約 0 . 1 % ~ 約 1 5 % のピロキシカムを含有する、項目 4 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 4 5)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 % ~ 約 5 % のピロキシカムを含有する、項目 4 4 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 4 6)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 1 % のピロキシカムを含有する、項目 4 5 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 4 7)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 5 % のピロキシカムを含有する、項目 4 5 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 4 8)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 7 % のピロキシカムを含有する、項目 4 5 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 4 9)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 8 % のピロキシカムを含有する、項目 4 5 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 5 0)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 % のピロキシカムを含有する、項目 4 5 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 5 1)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 2 % のピロキシカムを含有する、項目 4 5 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 5 2)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 4 % のピロキシカムを含有する、項目 4 5 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 5 3)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 9 % のピロキシカムを含有する、項目 4 5 に記

載のマトリックスパッチ。

(項目 5 4)

前記自己接着マトリックス層が、約 3 . 1 % のピロキシカムを含有する、項目 4 5 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 5 5)

前記アクリルコポリマー自己接着基剤が D u r o - T a k 3 8 7 - 2 0 5 2 である、項目 4 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 5 6)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 % ~ 約 5 % のピロキシカムを含有し、前記裏打ち層が、片面が医療等級の感圧性接着剤でコーティングされ、そして該面に前記マトリックス層がキャストされた不織布であり、そして前記除去可能なカバー層が、フルオロポリマーでコーティングされたポリエステルフィルムである、項目 4 3 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 5 7)

ピロキシカムの局所投与のためのマトリックスパッチであって、該マトリックスパッチは、除去可能なカバー層、適合性の裏打ち層、および該除去可能なカバー層と該適合性の裏打ち層との間のピロキシカム含有自己接着マトリックス層から本質的になり、該自己接着マトリックス層は、薬学的に有効な量のピロキシカムをアクリルコポリマー自己接着基剤中に含有し、該基剤はさらに、ベトロラタム、ポリビニルピロリドン、溶媒、およびジメチルイソソルビドまたはジエチレングリコールのモノアルキルエーテルのいずれかを含有する、マトリックスパッチ。

(項目 5 8)

前記溶媒がテトラヒドロフランである、項目 5 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 5 9)

前記自己接着マトリックス層が、前記除去可能なカバー層の除去後に前記裏打ち層上に残り、そして該自己接着マトリックス層から皮膚を通しての前記ピロキシカムの浸透のために、該皮膚と接触して配置され得る、項目 5 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 6 0)

前記自己接着マトリックス層が、約 0 . 1 % ~ 約 1 5 % のピロキシカムを含有する、項目 5 7 または項目 5 8 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 6 1)

前記自己接着マトリックス層が、約 0 . 5 % ~ 約 3 % のピロキシカムを含有する、項目 6 0 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 6 2)

前記自己接着マトリックス層が、約 0 . 9 1 % のピロキシカムを含有する、項目 6 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 6 3)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 2 3 % のピロキシカムを含有する、項目 6 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 6 4)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 4 1 % のピロキシカムを含有する、項目 6 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 6 5)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 4 9 % のピロキシカムを含有する、項目 6 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 6 6)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 6 5 % のピロキシカムを含有する、項目 6 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 6 7)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 7 8 % のピロキシカムを含有する、項目 6 1 に

記載のマトリックスパッチ。

(項目 6 8)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 9 4 % のピロキシカムを含有する、項目 6 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 6 9)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 3 6 % のピロキシカムを含有する、項目 6 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 7 0)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 5 3 % のピロキシカムを含有する、項目 6 1 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 7 1)

前記自己接着マトリックス層が、ジメチルイソソルビドを含有する、項目 5 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 7 2)

前記自己接着マトリックス層が、ジエチレングリコールのモノアルキルエーテルを含有する、項目 5 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 7 3)

前記ジエチレングリコールのモノアルキルエーテルが、ジエチレングリコールのモノエチルエーテルである、項目 7 2 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 7 4)

前記アクリルコポリマー自己接着基剤が D u r o - T a k 3 8 7 - 2 0 5 2 である、項目 5 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 7 5)

前記裏打ち層が、片面が医療等級の感圧性接着剤でコーティングされ、そして該面に前記マトリックス層がキャストイングされた不織布である、項目 5 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 7 6)

前記溶媒がエバポレーションにより除去される、項目 5 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 7 7)

前記溶媒の除去後のピロキシカムの重量百分率が、約 1 % ~ 約 5 % のピロキシカムである、項目 7 6 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 7 8)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 1 % のピロキシカムを含有する、項目 7 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 7 9)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 5 % のピロキシカムを含有する、項目 7 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 8 0)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 7 % のピロキシカムを含有する、項目 7 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 8 1)

前記自己接着マトリックス層が、約 1 . 8 % のピロキシカムを含有する、項目 7 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 8 2)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 % のピロキシカムを含有する、項目 7 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 8 3)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 2 % のピロキシカムを含有する、項目 7 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 8 4)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 4 % のピロキシカムを含有する、項目 7 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 8 5)

前記自己接着マトリックス層が、約 2 . 9 % のピロキシカムを含有する、項目 7 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 8 6)

前記自己接着マトリックス層が、約 3 . 1 % のピロキシカムを含有する、項目 7 7 に記載のマトリックスパッチ。

(項目 8 7)

慢性関節リウマチ、変形性関節症、炎症性関節症、痛風および偽痛風、月経困難症、転移性骨疼痛、頭痛および片頭痛、術後疼痛、帯状疱疹後神経痛、神経障害性疼痛、スポーツ傷害、軟部組織障害、過労、捻挫、挫傷、肩、肘、手根または膝の腱炎または滑液包炎、手根管症候群、外側上顆炎、腰部の疼痛および傷害に関連する急性および慢性の疼痛および炎症を処置する方法であって、項目 1 に記載のマトリックスパッチを局所的に付着させる工程を包含する、方法。

(項目 8 8)

慢性関節リウマチ、変形性関節症、炎症性関節症、痛風および偽痛風、月経困難症、転移性骨疼痛、頭痛および片頭痛、術後疼痛、帯状疱疹後神経痛、神経障害性疼痛、スポーツ傷害、軟部組織障害、過労、捻挫、挫傷、肩、肘、手根または膝の腱炎または滑液包炎、手根管症候群、外側上顆炎、腰部の疼痛および傷害に関連する急性および慢性の疼痛および炎症を処置する方法であって、項目 2 0 に記載のマトリックスパッチを局所的に付着させる工程を包含する、方法。

(項目 8 9)

慢性関節リウマチ、変形性関節症、炎症性関節症、痛風および偽痛風、月経困難症、転移性骨疼痛、頭痛および片頭痛、術後疼痛、帯状疱疹後神経痛、神経障害性疼痛、スポーツ傷害、軟部組織障害、過労、捻挫、挫傷、肩、肘、手根または膝の腱炎または滑液包炎、手根管症候群、外側上顆炎、腰部の疼痛および傷害に関連する急性および慢性の疼痛および炎症を処置する方法であって、項目 4 3 に記載のマトリックスパッチを局所的に付着させる工程を包含する、方法。

(項目 9 0)

慢性関節リウマチ、変形性関節症、炎症性関節症、痛風および偽痛風、月経困難症、転移性骨疼痛、頭痛および片頭痛、術後疼痛、帯状疱疹後神経痛、神経障害性疼痛、スポーツ傷害、軟部組織障害、過労、捻挫、挫傷、肩、肘、手根または膝の腱炎または滑液包炎、手根管症候群、外側上顆炎、腰部の疼痛および傷害に関連する急性および慢性の疼痛および炎症を処置する方法であって、項目 5 7 に記載のマトリックスパッチを局所的に付着させる工程を包含する、方法。

【 手続補正 3 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 4 2

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 4 2 】

実施例 1 9 (ジメチルイソソルビドを用いるマトリックスパッチ)

ヒトおよび他の哺乳動物における使用のための、急性および慢性の疼痛および炎症を処置するための経皮マトリックスパッチを調製する。この経皮マトリックスパッチは、2 7 . 5 m g (1 . 1 %) のピロキシカム、1 0 1 . 8 m g (4 . 0 7 %) のペトロラタム、1 3 8 . 1 m g (5 . 5 2 %) のジメチルイソソルビド、および 1 2 6 . 5 m g (5 . 0 6 %) のポリビニルピロリドン、2 , 1 0 6 . 2 m g (8 4 . 2 5 %) の D u r o - T

a k 3 8 7 - 2 0 5 2 アクリルコポリマー自己接着基剤中に含有する、自己接着マトリックス層を有する。このマトリックス層を、AR 7 2 6 1 (片面がMA - 3 1 (医療等級) のアクリル感圧性接着剤でコーティングされた不織布) (Adhesives Research, Inc., Glen Rock, Pennsylvania) 上にキャストイングし、次いでNo. 9 7 4 4 のフルオロポリマーでコーティングされたポリエステルフィルム (3 M, St. Paul, Minnesota) で覆う。あるいは、片面が低アレルギー性感圧性アクリレート接着剤でコーティングされた3 M CoTran 9 6 9 9 Single Coated Melt Brown Polyurethane Tape が、この裏打ちのために使用され得る。キャストイング後、これらのパッチを8 cm x 1 2 . 5 cm (1 0 0 sq. cm) に切断する。使用において、カバー層を除去し、そしてマトリックス層を皮膚に接触させて配置する。これらのパッチは、ヒト被験体での使用中に、皮膚を通してのピロキシカムの優れた浸透を示す。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 3】

実施例 20 (ジエチレングリコールのモノエチルエーテルを用いるマトリックスパッチ)

ヒトおよび他の哺乳動物における使用のための、急性および慢性の疼痛および炎症を処置するための経皮マトリックスパッチを調製する。この経皮マトリックスパッチは、2 7 . 5 mg (1 . 1 %) のピロキシカム、1 0 1 . 8 mg (4 . 0 7 %) のペトロラタム、1 3 8 . 1 mg (5 . 5 2 %) のジエチレングリコールのモノエチルエーテル、および1 2 6 . 5 mg (5 . 0 6 %) のポリビニルピロリドン、2 , 1 0 6 . 2 mg (8 4 . 2 5 %) のDuro - Tak 3 8 7 - 2 0 5 2 アクリルコポリマー自己接着基剤中に含有する、自己接着マトリックス層を有する。実施例 1 9 においてと同様に、このマトリックス層を、AR 7 2 6 1 (片面がMA - 3 1 (医療等級) のアクリル感圧性接着剤でコーティングされた不織布) (Adhesives Research, Inc., Glen Rock, Pennsylvania) 上にキャストイングし、次いでNo. 9 7 4 4 のフルオロポリマーでコーティングされたポリエステルフィルム (3 M, St. Paul, Minnesota) で覆う。あるいは、片面が低アレルギー性感圧性アクリレート接着剤でコーティングされた3 M CoTran 9 6 9 9 Single Coated Melt Brown Polyurethane Tape が、この裏打ちのために使用され得る。キャストイング後、これらのパッチを8 cm x 1 2 . 5 cm (1 0 0 sq. cm) に切断する。使用において、カバー層を除去し、そしてマトリックス層を皮膚に接触させて配置する。これらのパッチは、ヒト被験体での使用中に、皮膚を通してのピロキシカムの優れた浸透を示す。